



在宅で支える

先日、タウン通信主催の「終活スッキリセミナー」でパネリストとして参加させていただきました。在宅医療のみならず相続、お墓、葬儀、老人ホームのブロが集まり、自分としても本当に有意義な話でした。

例えば、「お墓が田舎に（そのときに在宅医療にな介護サービスを過不足あるけれども、そこのお墓に入るの諸事情がありました。）」在宅医療に相談すれば良いの？」「業所」があります。また、在宅医療の相談を「相合はどうしたら良いか」「足腰が動かなくなったから先生と外来で関係が療連携室」があり、医療と

「足腰が動かなくなったから先生と外来で関係が療連携室」があり、医療と介護の連携が円滑に出来るようになります。

持病があつて「自宅で療養生活をしたい、だけれど不安がある方々に我々は力強い存在でありたいと思います。



松原 清二 医師
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長
総合内科専門医・循環器内科医
・日本循環器学会専門医
・日本内科学会認定医
・認知症サポート医

その後には、聴衆の方々と直接グループトークをさせていただきました。理由で自宅での生活が困難な場合、例えば脳梗塞の後遺症などで歩きにくい方を歩きやすくするための家屋調整や、自分でトイレに行けない方の排泄ケアのためのヘルパーの手配など、生活に必要な

【まつばらホームクリニック】
☎ 042-439-1250
西東京市東町 4-14-18-2F
(訪問中のため不在が多い)

■電話対応：午前 9:00～午後 6:00
■定休日：土日（祝日は診療）
■訪問地域：西東京市、東久留米・新座・練馬の一部

↑ 診療相談はこちらから

まつばらホームクリニック